



ハンガリーの世界遺産と景観

2月17日
開催！

ハンガリーの国土は日本の約4分の1ですが世界遺産が8つあります。今回は首都ブダペストと山間の村ホッロークーという、対照的な二つの世界遺産を中心に紹介します。首都ブダペストは19世紀後半から20世紀初頭に大発展しました。歴史的建築物などを中心に見ていきます。ホッロークーは伝統を大切にしつつも、新しい試みによって地域発展に成功しました。その村と日本とのつながりについても触れたいと思います。

鈴木 広和 (大阪大学 言語文化研究科 言語社会専攻 教授)

東京大学文学部卒業、同大学大学院 人文科学研究科 西洋史学専攻博士後期課程満期退学。専門は中世ハンガリー史。



2021年4月、
阪大外国語学部は
箕面船場に
移転しました！

【日時】2022年2月17日(木) 19:00-20:00
【場所】オンライン (参加者にはリンクをお知らせします)
または **みのお市民活動センター ☎ 072-720-3386**
箕面市坊島4-5-20 みのおキューズモール WEST1-2F
※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、オンライン開催のみとなる場合があります。
【お申込み受付】2022年2月4日 朝9時より (2月14日×切)
下記のURLまたは右記のQRコードの登録フォームにて
<https://forms.office.com/r/LPZCUQqwSC>
または大阪大学外国語学部 ☎ 072-730-5013
✉ **genbun-minoh-jigyo@office.osaka-u.ac.jp**
※センター参加の方はお電話でお申込みください。
※15日を過ぎても連絡メール不着の場合は、担当者までお知らせください。
【参加費】無料【定員】オンライン50名・センター参加10名



👉 登録フォームはこちら
主催：大阪大学外国語学部・
みのお市民活動センター